

三重県病院事業 中期経営計画
(平成25年度～平成27年度)

平成25年度 年度計画

平成25年3月
三重県病院事業庁

第1章 こころの医療センター

1 重点的な取組

◇ 病院機能の再編・推進

病院機能の再編の実現に向け、推進を継続し、外来機能を拡充するとともに、訪問看護などのアウトリーチサービスや、作業療法、デイケアといった日中活動支援の充実に取り組みます。

目標項目	H24 見込	H25 目標
訪問看護件数（件）	2, 950	3, 750

2 役割及び機能の充実に向けた取組

（1）精神科医療の中核病院としての取組

① 精神科救急・急性期医療の推進

精神科救急医療の充実をめざすとともに、三重県精神科救急医療システムの支援病院として休日・時間外患者など救急患者の受入れに対応し、自傷・他害のおそれが高い措置鑑定診察の要請については100%受入れをめざします。

また、急性期医療の充実を図り、平均在院日数の短縮や寛解率の向上をめざします。

目標項目	H24 見込	H25 目標
精神科救急患者数（人）	200	210

② 県全体の医療水準の向上に寄与する研修機会の提供

県内の精神科医療水準の向上のため、受入体制を整備し、医師の臨床研修に加え、看護師やコメディカル職種の研修生・実習生の受入れも行います。

目標項目	H24 見込	H25 目標
看護実習等受入人数（人）	2, 350	2, 350

③ 人材の確保・育成

精神保健指定医や、看護の専門性の向上を図るための専門・認定看護師などの確保・育成に取り組みます。

また、院内研修センターによる人材育成研修の実施や、大学、医療機関との交流・連携を進めるなど、精神科医療スタッフのスキル向上を図ります。

目標項目	H24 見込	H25 目標
人材育成研修開催数（回） (院内研修センター実施分)	1	1

③ 認知症治療

認知症に対する専門的医療を提供するとともに、「認知症疾患医療センター」として、認知症相談・啓発研修などに取り組み、本県における認知症治療や相談事業の拠点としての役割を担います。

目標項目	H24 見込	H25 目標
認知症治療病棟入院患者数（人／日）	42	43

④ 重度療養患者に対する治療

統合失調症などにおいて、標準的な精神科医療を提供しているにもかかわらず治療の効果が現れにくい患者（重度療養患者）に対する治療体制について検討します。

目標項目	H24 見込	H25 目標
重度療養患者医療体制構築	一	検討

3 経営の健全化及び業務改善に向けた取組

（1）経営の健全化に向けた取組

①病院機能の再編・推進を踏まえた健全経営

精神保健医療福祉政策の動向を見定め、医療サービスが最大限、収益として反映される仕組みを検討します。

目標項目	H24 見込	H25 目標
経常収支比率（%）	102.7	100.7

② 外来収益

アウトリーチの拡充やデイケアの充実を図ることなどにより、患者数及び診療報酬単価の増加につなげます。

また、外来診療機能の拡充に向けて、外来棟増築工事を実施します。

目標項目	H24 見込	H25 目標
外来患者数（人／日）	257	262

③ 入院収益

適切な病床運用による病床回転率の向上をめざすことにより、診療報酬単価の向上と入院収益の確保を図ります。

目標項目	H24 見込	H25 目標
延べ入院患者数（人）	117,640	115,340

第2章 一志病院

1 重点的な取組

◇ 地域に最適な包括的で全人的な医療の体制づくり

これまで取り組んできた家庭医療の実績をもとに、家庭医を中心となり、関係機関はもとより住民の皆さんとともに、地域に最適な包括的で全人的な医療の体制づくりに取り組みます。

目標項目	H24 見込	H25 目標
地域に最適な医療の体制づくり参加機関数（者）	9	11

2 役割及び機能の充実に向けた取組

（1）家庭医を中心とした地域医療の取組

① 家庭医療

三重大学の協力も得ながら家庭医の診療体制を充実することにより、病気の治療だけでなく、予防医療やリハビリテーション、健康相談などを含む全人的な医療サービスを安定的に提供します。

目標項目	H24 見込	H25 目標
家庭医療等外来患者数（人／日） （予防医療受診者等を含む。）	105	105

② 地域に最適な包括的で全的な医療の体制づくり

地域の関係機関で構成する地域ケア会議に引き続き参加するとともに、地域医療に関する協議会に参加します。

また、医師等が地域の病院、診療所等を訪問し、関係機関との連携強化を図ります。

目標項目	H24 見込	H25 目標
地域に最適な医療の体制づくり参加機関数（者） 【再掲】	9	11

③ 予防医療

健康診断やがん検診、人間ドック等による予防医療に取り組むとともに、健康教室等を開催し、住民の皆さんの健康管理に対する意識啓発を図ります。

目標項目	H24 見込	H25 目標
住民健診・がん検診受検者数（人）	1,210	1,250

(3) 家庭医療、地域医療、医療教育に関する研究

家庭医療、地域医療、医療教育に関する実践的で先進的な研究を行うため、カソファレンス等を通じて職員一人ひとりの研究に取り組む意欲を醸成するとともに、研究を行うための体制を整えます。

目標項目	H24 見込	H25 目標
学会発表・論文発表件数（件）	4	5

3 経営の健全化及び業務改善に向けた取組

(1) 経営の健全化に向けた取組

① 収支改善

入院・外来患者数や予防医療受診者数、診療単価の増等により収益の増加を図るとともに、材料費や経費等の費用の縮減を図り、経営の健全化をめざします。

目標項目	H24 見込	H25 目標
経常収支比率（%）	91.3	97.6

② 収益確保

地域関係機関との連携を強化するとともに、イベント等への参加や協力を通じて当院の紹介を行うなどし、患者数等の増に努めます。

また、施設基準の新規取得や上位取得に取り組むとともに、関係部門が連携して請求漏れ対策や減点対策等に取り組みます。

目標項目	H24 見込	H25 目標
診療報酬検討会開催回数（回）	4	12

③ 費用縮減

職員一人ひとりのコスト意識を徹底するとともに、診療材料等の適正な在庫管理を行い、材料費や経費の縮減に努めます。

また、電子入札システムによる物品・役務調達を増やすこと等により経費の縮減に努めます。

目標項目	H24 見込	H25 目標
材料費、経費対医業収益比率（%）	56.2	54.2

(2) 業務改善に向けた取組

① 医療情報システムの導入

処方入力システムを含む医事電算システムを更新する必要があるため、同様の機能をもつオーダリングシステムの導入に向けた検討を行い、システム内容や導入工程について院内の合意形成を図ります。

第3章 県立病院課

1 重点的な取組

◇ 医師、看護師の確保

研修環境の充実や働きやすい職場づくりなど、勤務医にとって魅力のある病院をめざした取組を行い、医師の確保を図ります。

また、看護師の安定的な確保のため、大学や専門学校等養成機関への積極的なPRに努めるとともに、新人看護師への技術支援や自己実現への援助、職場環境の改善などに取り組みます。

目標項目	H24 見込	H25 目標
常勤医師充足率 (%)	75.9	80
看護師充足率 (%)	100	100

2 役割及び機能の充実に向けた取組

(2) 戰略的な経営の推進

病院事業庁経営会議等を通じて病院の運営状況を把握・分析しつつ、戦略的な経営の推進に資する企画・提案に努めるとともに、国、県の医療政策の動向や病院運営にかかる先進的な取組、医療と密接に関連する保健・福祉に関する情報等を積極的に収集し、病院に提供します。

目標項目	H24 見込	H25 目標
情報提供数 (件)	1.5	2.0

(3) 人材の確保・育成

① 医師の確保

研修に参加するための予算や代診医の確保等、研修環境の充実を図るとともに、働きやすい職場づくりのために子育て支援制度や院内保育所の活用を進めるなど、勤務医にとって魅力のある病院をめざした取組を行うことにより医師の確保を図ります。

目標項目	H24 見込	H25 目標
常勤医師充足率 (%) 【再掲】	75.9	80

② 看護師等の確保・定着

看護師やコメディカルを安定的に確保するため、大学、専門学校等の養成機関を積極的に訪問したり、さまざまな広報媒体を活用したりして、県立病院の概要やビジョン、特長などを広くPRします。

また、新人職員に対する研修や技術支援を行うほか、キャリアラダーの運用や、専門看護師、認定看護師、その他学会認定資格等の資格取得支援など

(4) 県立病院改革にかかる取組

一志病院については、県（健康福祉部）が中心となって進める病院のあり方に関する検討において、病院を運営する立場から、家庭医療を中心とした取組状況などを十分に踏まえつつ、その成果等を検証しながら議論に積極的に参画します。

こころの医療センターについては、病院長を事業管理者として、精神科医療に対するニーズに応じた一層効果的・効率的な運営を行えるよう、人材育成の観点にも留意しながら、組織運営や経営などの面から課題を整理します。